

## 各プロジェクトチームの活動経過

### 若者プロジェクト



甲賀駅前マルシェが9月10日、かふか夢の森で開催されました。良い天候に恵まれ多くの出店があり、たくさんの人達で賑わいました。フラダンスを見たり抽選会をしたり、楽しいひと時を過ごしました。



### まちづくりプロジェクト

#### 大原をもっと知り、協働まちづくりへ

9月14日、甲賀大原地域市民センター会議室に於き、自治振興会と甲賀市長との懇話会が開催されました。大原をもっと知ってもらおうと協働まちづくりをテーマに、自治振興会の活動内容と課題の説明、市長からは、振興会の必要性と期待を寄せられ、共有に向けた支援を述べられました。その後、出席者からは活発な意見や提案が交わされました。



### 編集後記

今回で25号の発行となりました。歴史の重みを感じ、充実した内容にしたい、今後も皆様のご支援とご協力をお願いします。



ホームページ  
QRコード

### 見守りプロジェクト



大原中区では自主活動サロン「スマイル甲賀」を発足しました。拝坂区では命のバトンを全戸配布に向けて活動を展開しています。また、命のバトン申し込みは10区計184個となり、緊急時の対応に役に立ちます。今後の予定は30年3月4日に認知症セミナーを開催します。

### 防災プロジェクト

11月5日、高野区・櫛野区・大久保区で、11月19日、神区で防災訓練が実施されました。



新しい地域コミュニティ組織



# おおはら

<http://oohara.ikoka.jp>

VOL.  
25

発行日  
平成29年12月  
発行

大原自治振興会  
甲賀市甲賀町相模 173-1  
TEL&FAX.88-3111



## 大久保里山のイルミネーション

今年も大久保里山楽花園には、闇に浮かび上がる幻想的な光の演出が私たちを楽しませてくれています。大久保では、地域の里山が利用できるようと、平成14年5月に里山再生委員会が立ち上げられ、里山整備や区民の集まりの場づくりをしてきました。当時のライトアップ・イルミネーションは、手作りの楽花園の看板を中心に区民が一つになるイメージのものです。その後、壮年男子親睦会の久保交友会(現代版青年団)により引き継がれています。

## 続けようふるさと再発見 (地元学のススメ)

平成27年に教育文化庁が2年かけて作成した「ふるさと再発見 大原」は今も市内外から好評を得ています。この冊子を使って、さらに深い掘り起しの学習や3部会合同による歴史探訪ウォークが続けられています。

さて、今の地域はどうかというと、先人の築いた素晴らしい歴史文化遺産に恵まれながらも、大型店、レジャー施設、企業、都会の便利さがないなどと嘆くこともあります。一方で、「ないものねだり」ではなく「あるもの探し」をしようという人々があります。地域を歩けば、野菜作り、美味しい漬物づくりや米づくりの名人がいます。飛び出し忍者の看板と同じく、あちこちに忍者(装束の人)がいるようにしたらという声も聞きます。続ふるさと再発見は、今の人・地域の持っている力を引き出し、あるものを新しく組み合わせ、ものづくり、生活づくり、地域づくりに役立てていく取り組みです。

